



茨城県版

2020年 11月号
令和2年

発行/日本ベトナム友好協会本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10 TEL 03-5981-8795

No.230

制作/日本ベトナム友好協会茨城県連合会

〒310-0034 水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館内 TEL 029-224-3500

J A 茨城五連会長を表敬訪問

山口やちる茨城県連合会と池田勇夫副会長、大塚則昭副会長らが10月6日、水戸市梅香のJA茨城中央会を訪問し、八木岡努JA茨城五連会長、寺山正史常務理事、丹治功副センター長、木澤尚起秘書役と意見交換を行いました。



JA農業協同組合「茨城」と日本ベトナム友好協会茨城県連合会は、下山田虎之介名誉会長の時代から長く協力関係にあり、歴代の五連会長が県連の顧問を務めています。今回の訪問はそのお礼と今後の連携の在り方について八木岡会長と意見交換を行いました。

さらなる協力を確認

すでにJAが中心となつて運営している協同組合エコー・リードにはベトナム人310人、中国人46人、タイ人2人が所属しており、主に結城市や八千代町で農業に従事しています。

県内在住のベトナム人の数は年々急速に増加し、昨年の県の統計では9778人にもなります。その多くは技能実習生、特定技能実習生として農業を中心に働いています。

山口会長は「ベトナム大使館からコロナで困窮している茨城県内で働くベトナム人労働者の支援協力の依頼があった。そういった学生や労働者への支援につい

ベトナム政府はすでに2014年、茨城県における米や農作物開発、栽培における最先端の農業技術があると高く評価し、県と農業分野の技術向上や人材育成などで協力する覚書を締結しています。JA茨城中央会ではベトナムにおいて農業支援を開始し、ハノイ近郊での米の生産技術指導を行っています。

ベトナムでの農業支援を実施

また、大井川知事が昨年11月ハノイでベトナム中央政府と特定技能外国人、技能実習生の円滑な受け入れに関する協力協定を締結し、チュオン・ホア・ビン副首相と会談し、人材分野の連携について認識を共有したことは記憶に新しいところです。

でも意見交換を行って行きたい」と話しました。



エコー・リードの高畑誠也常務理事(右)と成井貞行代表理事(左)

八木岡会長は「JA中央会ではすでに、コロナ禍で困窮している茨城県出身の大学生支援を行い、茨城県産の米や農産物、常陸牛力レー等を送っています。また、ベトナム人技能実習生が困窮しているなら、県連と連携し方法を考えたい」と話し今後の協力を確認しました。

また、寺山正史常務理事は「昨今不法滞在者も増加し、様々な問題も起きています。法律をまもり、その上で困っている人に支援ができるように」と支援の在り方を十分考える必要があることを言及しました。

今後はJA茨城中央会やエコー・リードとの連携をさらに深め情報交換を行っていきます。

令和2年度第1回幹部会議開催

今年度はコロナ禍の影響で会議を開けずでしたが、9月24日茨城県立歴史館の会議室において第1回幹部会議が開催され、山口やちる会長、中川喜久治会長代行(代理飯島洋一副幹事長、池田勇夫、小野昭夫、今木周平、大塚則昭、関正樹(代理平岡圭輔氏)各副会長をはじめ、砂川豊朗副幹事長、事務局を含め11名が出席して今後の活動について話し合いました。



挨拶に立った山口会長は「今年はコロナによって茨城県連合会としての活動が制限されている。例年行っているベトナム友好訪問やベトナム文化交流事業など会全体として行う活動はとてできない状態にある。かわりに、ベトナム大使館や在日ベトナム人会からの支援要請を受けて、現在ベトナム大使館をはじめ、地域団体、県連合会と協力してコロナ禍で困窮しているベトナム人留学生や技能実習生などの労働者の支援活動を行っている。特に会員でもある杉田昌平弁護士が無償で困窮しているベトナム人の相談を引き受けてくれたことで、今だかつてな

い支援体制が広がっている。県連合会からの支援もあり、弁護士の東京からの交通費や困窮者食糧等の支援体制も整ってきている。すでに無料弁護士相談に来た人は50人を超え、深刻な内容も多い。米は5ギ、百袋をすでに帰国困難者、困窮者に届けている。こうして集まってみなさんと今後のことについて意見交換ができるのはとてもありがたい」と話しました。

会議では、実際に支援活動が広がっていることを受け、財政を含めた支援の在り方、計画的な活動、他の組織との協力、会員や役員との連携、連絡体制について話し合われました。

また、今後の活動について多くの意見も提案されました。

コロナ禍の影響で活動が難しい中、今年度は会員をはじめ、様々な協力を得て①ベトナムの学生、困窮者の多面的な支援を行っている②茨城県外人支援センターをはじめ、JA茨城五連、県国際交流協会、市町村、各種団体との協力体制を作っていく③大使館や県ベトナム人協会との連絡を密に情報収集を行うことを確認しました。今後の活動については、早めにみなさんに連絡していきます。



美術品輸送から霊柩車まで

株式会社 アサヒヤ

代表取締役 大塚 則 昭

本社 〒300-1412
茨城県稲敷市柴崎8686-3
TEL 0297-87-5800
FAX 0297-87-4866
E-mail asahiya@the-asahiya.com

東京支店 〒135-0063
江東区有明1-3-14 オリゾンマーレ2217号
TEL 03-3527-7522
FAX 03-3527-7566
URL http://www.the-asahiya.com



地域に育てられ、地域に奉仕する

SEKISHO
SEKISHO GROUP

関彰商事株式会社

つくば本社/〒305-0051 茨城県つくば市二の宮 1-23-6 TEL029-860-551
www.sekisho.co.jp/foreign/vietnamese/



正直に元元と
茨城県信用組合

理事長 渡 邊 武

本店/水戸市大町2丁目3番12号
TEL 029-231-2131(代)
http://www.kenshinbank.co.jp/

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します



ひとりの力をあわせよう
JA茨城県中央会

「燈々無尽」続けていく大切さ

中川ヒューム管グループは、今年創業百周年を迎えました。代表取締役社長で茨城県連会長代行の中川喜久治氏と執行役員社長室付部長で県連副幹事長の飯島洋一氏に、会社としての取り組み、ベトナムとの関わり、青少年育成について10月9日、中川ヒューム管工業本社でお話を伺いました。

中川ヒューム管工業株式会社

人と人との繋がりを

中川ヒューム管工業株式会社は大正9(1920)年、土浦市に中川商店としてスタートしました。

現在は国内のグループ工場で、特殊な技術で作られた自在に曲がるヒューム管やコンクリート製品など、常に技術開発、研究に余念がなく、幅広い事業を展開しています。



中川ヒューム管工業株式会社代表取締役社長(右)と飯島洋一氏(左)

現在ベトナムでは下水道プロジェクトが進んでおり、パイプラインの設置やインフラ整備が行われています。しかし、製品規格が定まっておらず、日本の支援を受けてベトナムインフラの規格を決めるプロジェクトが進んでおり、ベトナムでの排水計画等の支援プロジェクトに会社から講師を派遣しています。

「メーカーは現地を展覧させる目的も背負いながら協力して製造するカウンターパートナーでなくてはならない。そのため、人との信用、信頼関係を構築することが大事。長く支援をするには、ビジネスの前に人との繋がりが大切」と会長代行は話します。

青少年育成に力を注ぐ

中川ヒューム管グループは、会社設立の理念である

「ヒューム管を通じて国土建設に貢献する。最大たらずとも最良を期す」の精神を掲げ日本のインフラ整備に携わってきました。

現在はSDGs地球規模の持続可能な開発目標等の重要性も高まっている中「燈々無尽」一つの松明の火はすぐ消えてしまうが、それが連なり、次々と続いていけばそれは時代を越えて灯し続けることができる。先輩から受け継いだものをより高めて後輩へ渡していくこと、受け取った



中川会長代行に今年発行した百周年記念誌を通し会社の歴史を紹介していただきました

時代の要請を果たして仕事を繁いでいくことと捉え、事業に取り組んでいます。

青少年育成では、ハノイの日越大学をはじめ、社会学系の大学、大学院に通う留学生に奨学金を支援している他、県内はもとより全国の工業高校の学生支援を60年以上続けています。

長い支援活動を通して、人と人との繋がりを大切にしてきました。次の世代へ、次の時代へと繋げてきた中川ヒューム管の取り組みの大切さ、重さを感じました。

「現在は多くのベトナム人が日本に来て学んだり、労働の一端を担い産業を支えている。日本に来て日本を好きになって帰ってほしい。それが日本ベトナム友好協会の運動の柱ではないか。ベトナムはコロナ対策一つをとっても、危機感を持っている国。長い目で見て、長期スパンで関わっていくことが大事ではないか」と会長代行。

コロナによって社会環境が変化しつつある今、理念を持って、信頼関係を築き、将来に向けて丁寧な活動をしていく意義を考えさせられました。友好の在り方を再認識し、次世代に繋がる活動を考えていかなくてはならないと思いました。

社会福祉法人 寿広福祉会

理事長 中 蔭 和子

石下保育園(認可)
古河すくすく保育園(小規模認可)
大田区高畑保育園(認可)
足立区六町保育園(認可)
港区新橋保育室
横浜市滝ヶ谷保育園(認可)
特別養護老人ホーム L・ハーモニー石下
古河ゆきはな保育園(事務所内)

〒300-2706
茨城県常総市新石下1031
TEL 0297-42-2300



(株) 中山敬二建築設計事務所
KEIJI NAKAYAMA ARCHITECTS

代表取締役 中 山 敬 二

水戸事務所 〒310-0841 水戸市酒門町2149-2 TEL 029-224-3677(代)
FAX 029-224-3678
https://www.nk-ao.net/
E-mail:nk_ao@syd.odn.ne.jp

語り合う、人・街・水。

より豊かな暮らしのための環境づくりを進めています。

H-NAC
ヒューナック

〒300-0051 土浦市真鍋1-16-11 <http://h-nac.co.jp/>
TEL 029-821-3611 FAX 029-821-3620

JOKOH

保温・保冷・板金・塗装

株式会社 城光断熱

〒300-0011
茨城県土浦市神立中央5丁目7番21号
TEL 029(831)1354(代表)
FAX 029(831)3509

代表取締役

小澤 作 光

E-mail:jokoh@trust.ocn.ne.jp

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します



第5回無料法律相談 相談は今後も続けて

7月から始めた技能実習生や留学生などへの無料法律相談会も10月18日に第4回、11月15日に第5回目を迎え、水戸市白梅のベトナム料理店モッ・ハイ・バー・ヨーで、杉田昌平弁護士(東京弁護士会)アセアンホールディングの廣田則夫専務取締役、日野歩シニアマネージャーが対応しました。

相談内容は多種多様

この日は、東京外国語大学に国費留学しているホアン・ティ・トウイ・バン先生と、茨城県ベトナム人協会のレ・バン・タンさんが通訳として協力してくれました。

10月18日の第4回には5人、11月15日には3人の相談者が来店しました。

スマートフォンやパソコンを使ったりノートによる相談や、電話で茨城県ベトナム人協会に寄せられている相談は、直接相談に訪れる倍以上になり、常に県ベトナム人協会が対応に当たっています。

「仕事が変わったのに、会社が転入届けを出さしてくれない」「コロナで帰国できず特別活動の申請はできたが、仕事がなく働けない」など相談は深刻です。

廣田さんによると「業種によって経営が厳しく、年末コロナ禍の状況では求人がどうなるかが心配。製造業系は求人も減っているため、技能実習生が継続して働くことも厳しくなっている」と話します。

この日は日野さんがリモートによる相談対応で、転職を希望している実習生の話を聞き「現在のビザで働ける仕事場の内容、今後長く日本で働くにはどうし

たらいいか」など適切に助言していました。

安心して相談できる場を

日本語が堪能ではない実習生にとって、現状を理解するのが難しく、適切だと思える職場にも不安を抱えてしまうことがあります。また、相談場所がないため、母国語で話せるブローカーなど不法なグループにだまされてしまうことも少なくはありません。

通訳がいることで、日頃話せないことも安心して話せる無料法律相談会はとてもありがたいと彼らは話します。

コロナ禍で帰国ができず、日本での生活や仕事を続けるための手続き、試験などもあり、監理団体と十分に連携できずに問題を抱えてしまう人もいます。

技能実習生として働いている間に日本で生まれた子どものビザ習得や不法就労など、まだまだ問題は山積しています。

県連が引き続き、ベトナム人支援を

最近では、実習が継続できない人への対応やビザ変更手続きの仕方が広く知られるようになり、相談件数は落ち着いてきています。

寒さと共に厳しさが：

しかし、この冬のコロナウィルスの広まりによって十分な医療を受けることが出来るのか、コロナに罹ってしまったら、仕事を解雇されてしまうのではないかと不安で、さらに厳しい状況になるのではないかと心配されるところです。

今後無料法律相談会は茨城県連合会が中心となり、県ベトナム人協会が窓口となっており、特設の相談会は12月までとなりました。

今後も相談は随時受け付けています。日本ベトナム友好協会茨城県連合会にご連絡ください。

無料法律相談会

日時／12月13日(日)10時～16時
場所／水戸市白梅ベトナム料理店
「モッ・ハイ・バー・ヨー」
連絡先／茨城県ベトナム人協会事務局
電話 080-4516-2321

外国人材に関する法務・労務はお任せ下さい。



弁護士
杉田 昌平
Shohei Sugita
sugita@century-law.com

センチュリー法律事務所(東京弁護士会)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2
東京サンケイビル 25 階
Tel 03-5204-1080(代表)
03-5204-1089(直通)
Fax 03-5204-1255

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します

アセアン圏の外国人をサポートします

ASEAN

代表取締役

高田 学
Manabu Takada

株式会社 アセアンホールディング

〒110-0015
東京都台東区東上野2-7-6 東上野Tビル2階
TEL : 03-6284-4912
E-mail : Manabu_Takada@asean.co.jp
Mobile : 070-4161-9920

ASEAN Group

<http://asean.co.jp>

技能実習生の犯罪をどう捉えるか

一般社団法人在日ベトナム人協会と茨城県ベトナム人協会は最近頻発しているベトナム人による犯罪に関してメッセージを発表しました。

北関東一円における家畜や農産物の窃盗など、最近クロースアップされている在日ベトナム人による犯罪数増加の原因はどこにあるのでしょうか。

現在、日本で働く外国人労働者数は中国人の42万人

なぜそこまでベトナム人の犯罪が増えているのか…

その原因の一つは実習生が抱えている多額の借金であると言われています。

日本に来る際に現地の送り出し機関に支払う金額はベトナム政府の規定によれば50万円程度に収まるはずですが、実際には大多数の人が百万円もの費用を支払っています。

そのほとんどが借金です。ベトナムの平均年収が30万円前後であることを考えれば負担の大きさが実感できます。

技能実習生にアンケートを実施

茨城県ベトナム人協会のド・ティ・トウ・チャンさ

に次いでベトナム人は40万人を超え、7年間で約8倍に増えています。

技能実習生の数では中国を抜いて全体の半数以上となっており、在留外国人の14%ですが、刑法犯検挙数では全体の33%がベトナム

んが今年2月に県内のベトナム人技能実習生百人に実施したアンケート結果を見ると、半数以上の実習生は14〜17万円ほどの手取り月収のうち、本国へ10万円前後の送金をしています。

他県においても同様な状況だと考えると、コロナ禍で職を失った技能実習生や、アルバイトができなくなった留学生の生活困窮の深刻さは想像に難くありません。

ベトナム人技能実習生の多くは「日本で職業やスキルを身に付けたい」「家族の生活をより良いものになりたい」という夢を持って訪日しています。

初めから失踪や犯罪をするつもりで訪日する実習生はいません。

人という現状です。

また、技能実習生の失踪者のうちベトナム人の占める割合は69・4%に上っており、その増加率は7年間で12倍以上になっています。(2019年厚生労働省、警察庁、在ベトナム日本国大使館資料より)

きっかけはSNS

このような中でベトナム人同士が交流したり情報を得るために多用しているSNSに溢れる「もっと稼げる仕事がある」などの勧誘に乗り、犯罪に引き込まれる危険性が高まっているのが現状です。一方では、そもそも、今犯罪を横行している元実習生たちの多くは、本来入国させてはいけないうような人たちだという声も上がっています。送り出し機関の選抜の甘さや複雑な技能実習制度そのものにも問題があるという指摘もあります。実習生の労働力に頼らざるを得ない日本の実情の中では、制度を使う人や企業側も何らかの対策を講じる必要に迫られています。

被害者もベトナム人

これらの犯罪増加によってまじめに働いている大半のベトナム人も大変迷惑を被っています。

そこでこの度、茨城県連合会と連携している「茨城県ベトナム人協会」では新たな運動を始めました。

ステッカーを配布

「仕入れ先の特定できない商品の購入や販売、使用を拒否する」運動を始め、運動への参加を示すステッカーを作成、配布しています。

また「(二社)在日ベトナム人協会」も、一般社会及び内外報道機関に向けて「不法行為を根絶し、平和で安全な社会環境を作ることに貢献する」とのメッセージを発表しています。

県連では、これまで「弁護士無料法律相談会」の実施や、県内のベトナム人への物資支援、また、ベトナム大使館からの依頼を受けて「NPO法人日越ともいき支援会」(東京)への米の支援などを行ってきましたが、今後もコロナ禍で困窮するベトナム人への支援を継続して行っていきたいと思っています。

皆様のご協力をお願いいたします。

在日ベトナム人協会と茨城県ベトナム人協会が、一連の事件についてメッセージ

「在茨城県ベトナム人コミュニティは、仕入れ先の特定できない商品の購入や販売、使用を拒否する」運動を始めます。

10月26日、群馬県などで農畜産物の盗難が相次いだ事件に絡み、太田市のベトナム人13人が摘発されました。

この事件により、これまで築き上げてきたベトナム人に対する信用を大きく失墜させることとなり、大変残念に感じています。

信用を回復することは容易なことではありませんが、できることを一つひとつ積み上げていきたいと考えています。

茨城県ベトナム人協会の実行委員会は、茨城県在住のベトナム人に対して「仕入れ先の特定できない商品の売買や使用を拒否する」運動を開始いたします。

商品広告につきましても、当協会のホームページ上で管理をしていきます。

これらの活動が県内はもとより、県外にも広がり「ベトナム人は法律を遵守し、友好で勤勉」という認知が広がることを祈念いたします。

茨城県の皆様、今後ともよろしく願います。

茨城県ベトナム人協会

茨城県ベトナム人協会が配布しているステッカー



ベトナム人材活用フォーラム開催

茨城県、茨城県外国人材支援センター主催のベトナム人材活用フォーラムが、11月12日、ホテルテラスサザガーデン水戸で行われ、ジェトロ茨城とJICA筑波が後援、株式会社セキショウキャリアプラスが運営を行い、およそ30人が県内各地から集まり、県連からは村田事務局長が参加しました。

茨城県外国人材支援センターの清水伸センター長は「ベトナムは茨城県の重点国。県内で働いてもらうために様々な支援活動を行っている」と挨拶しました。

駐日ベトナム大使館の労働部ファン・チェン・ホアン部長が「ベトナムの文化、と労働政策」をテーマにベトナムの文化、産業、日本との関係やベトナム政府の労働政策について30分の講演を行い、冒頭に感謝している。支援を大使館も高く評価している。今後も引き続きよろしくお願いします」と関係者に感謝の意を伝えました。

海外で働くベトナム人労働者の数は増加しており、中でも日本で働く人は40万人と最も多く、働きながらN2(日本語能力試験2級)を取得する技能実習生が千人以上おり、日本はベトナムにとって一番重要な国とホアン部長。長い期間日



ベトナム大使館からはファン・チェン・ホアン部長が日本との重要性について話しました

本で働き、日本に貢献したいと思うベトナム人も多く話しました。前JICAベトナム事務所長でお茶の水女子大学グローバル協力センター小中鉄雄副センター長やジェトロハノイ事務所小林恵介次長のリモートでの講演の後、茨城県連合会の株式会社セイキョウ鈴木孝昌代表取締役がベトナム人材活用事例を発表し、およそ3時間に渡るフォーラムが終了しました。



農業で地域を豊にする



農地所有適格法人
有限会社 ワールドファーム
代表取締役 上野 裕志



web サイト

ワールドファーム 茨城本社
〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 3395 番地 1
TEL: 029-839-0555 / FAX: 029-839-0551
E-Mail: world-farm@world-farm.co.jp

用地総合補償
コンサルタント

三陽用地

株式会社



SANYO YOUCHI

代表取締役

濱 口 稔

総合補償士 補償業務管理士(78円) 土地改良補償業務管理者 測量士補 宅地建物取引主任者

本社：〒300-0048 土浦市田中3丁目8-32(土浦学園通りビル)
TEL 029-826-9143 FAX 029-824-4331
E-mail: eigyo@ibasan.co.jp
仙台支店：〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋1丁目11-10内田ビル203
TEL 022-797-5081 FAX 022-797-5082
東京・取手・牛久・石岡・三郷・柏・いわき営業所

復興応援団

Immigration & Visa

- 外国人材の採用・雇用に関する相談 ■ 外国人材ご紹介
- ビザ申請手続き ■ 書類作成・管理 ■ 入国後サポート
- 海外ビジネスサポート ■ 1号特定技能外国人支援

茨城外国人ビザ・外国人材雇用サポートセンター
高野国際行政書士事務所/外国人材紹介タカノオフィス

代表 高野 大輔

〒311-3802 茨城県行方市下1048番地1

T.0299-94-8844 F.0299-83-4844

info@ibaraki-visa.com https://ibaraki-visa.com

特定技能登録支援機関 19 登-001706 有料職業紹介許可 08・ユ・300326



私たちは友好親善の懸け橋・機関紙の発行を応援します

茨城・法人社医療仁会
小山記念病院

一般急性期194床、地域包括ケア30床
2次救急指定病院、地域がん診療病院
茨城県鹿嶋市厨5-1-2 TEL0299-85-1111

100th since 1918

未来をつくる
TO THE NEXT STAGE

SUZUNUI
鈴縫工業株式会社

総合建設業 鈴縫工業株式会社
本社：茨城県日立市城南町 1-11-31 TEL0294-22-5311(代)
支店・営業所：水戸・つくば・東京・関西・神奈・筑西 https://www.suzunui.co.jp

土地・建物総合コンサルティング
株式会社つくばパブリック

代表取締役 齋 藤 忠

茨城県知事免許(8) 第3741号
〒305-0051 茨城県つくば市二の宮3丁目17番地の6
(筑波研究学園都市)
TEL. 029(855)6699(代)
FAX. 029(855)6698
携帯 090-3149-2195
E-mail: tukubap@mail1.accsnet.ne.jp

台風でベトナム中部甚大な被害

ブランケットなどを贈る

茨城県連と協定を結んでいる、ベトナム中部フエ市にあるフエ外国語大学のチャール学部長によると、10月にベトナムを襲った4つの台風により、120万人に緊急の援助が必要な状態となっています。

さらに11月にも大きな台風に見舞われ、特にハティン省、クアビン省、クアンチ省、フエ省等は甚大な被害が報告されています。中でもフエは10月の1週間で1800ミリ以上の豪雨が続き、死者が国内で百人以上の報告も出ています。

ベトナム中部は例年この季節に台風が訪れるものの、前例がない被害に遭い

水害に見舞われたフエの様子



提供いただいたランドセルを手に、社会福祉法人つつみ会松浦義文理理事長

山間部は洪水だけでなく、土砂崩れがひどく、多くの村が流されました。この事態に県連協力者のフエ市人民委員会のバオ・ミンさんと連絡を取り、フエ市の孤児院に向けて支援物資を送りました。カバンが必要という事を

ベトナムで働く夢を追って

青年部新会員が入会

鉾田市在住で茨城キリスト教大学4年の塙都妙さんは、2年前知り合いの紹介でハノイの日本語学校でボランティア活動を行いました。

大学の休みを利用して何度もベトナムを訪れ、同じ世代の若者に日本語を教えたり、書道の指導をしたり数人の仲間たちとボランティア活動を行いました。ハノイ市郊外の田舎にあ

受けて、県連の会員で社会福祉法人つつみ会の松浦義文理理事長からフエの子どもたちにランドセルやブランケットを大量に寄付していただきました。また、県連副理事長で砂川屋の砂川豊朗社長からはジャージやボロシャツなどの衣類の提供を受け、大量のタオルやリュックサック等の支援物資、段ボール40箱分を貿易会社経営でベトナム人のパム・ゴック・ノイ社長の協力によりフエに送り届けました。

砂川副幹事長のホーチミンスタッフの協力により、現在ホーチミンの港から、フエに向けて陸路を運んでいます。1日も早く届いて、現地の助けになればと願っています。今後の状況に応じて、支援は続けて行きたいと思っています。



段ボール40箱がホーチミンに届いたー現地スタッフ撮影



鉾田市在住で茨城キリスト教大学4年の塙都妙さんは、2年前知り合いの紹介でハノイの日本語学校でボランティア活動を行いました。

「ベトナムの学生の熱心さや人懐こい性格に惹かれ、ベトナムで働きたいと思うようになった」と話してくれました。塙さんは、現在日本語教師を目指して勉強中で「ベトナム友好協会の青年部のみなさんと一緒に友好協会の活動に参加したい」と意欲的。今後はベトナム人支援で協力してもらう予定です。ぜひ夢を叶えて、ベトナムで活躍してほしいと願っています。



株式会社 高 竜 組

代表取締役社長

高 橋 竜 治

〒311-0111 茨城県那珂市後台2306-12
TEL 029(295)7177 FAX 029(295)7155
URL <http://www.takaryu.co.jp>
E-mail t-ryu@takaryu.co.jp

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します

(株)砂川屋

WE ARE THE ONE
CHUNG TA LA MOT



(株)砂川屋

〒319-2204

茨城県常陸大宮市富岡 1551-1

TEL : 0295-52-0837

Email : sunakawa@viola.ocn.ne.jp

SUNAKAWAYA VIETNAM CO.,LTD

HO CHI MINH CITY, Vietnam

TEL : +84 (8) 3781 8507

服 飾 加 工 業
代表取締役 砂川 豊朗

自然と環境を大切に。
廃棄物高度リサイクル施設

株式会社 茨城環境企業

本社 / 日立市日高町1丁目3番2号
www.ibaraki-kankyo.com
TEL. 0294(43)5301



たんげ技建

代表 田家 則行

〒311-3141 茨城県東茨城郡茨城町神谷465-2
TEL 029-292-1072
FAX 029-291-2295
携帯 090-4591-1290
E-mail: tangegiken@yahoo.co.jp



北関東ペプシコーラ販売株式会社

水戸支店

支店長 坂本 進

水戸支店 茨城県東茨城郡茨城町長岡3930-1 〒311-3116
TEL 029(292)6421(代) FAX 029(292)5595
E-mail: mito3@kqpc.co.jp

私たちは友好親善の懸け橋機関紙の発行を応援します



筑波記念グループ

理事長

小關 剛

Takeshi Koseki

〒300-2622 茨城県つくば市要 1187-299
TEL 029-864-1212 FAX 029-864-1131
MOBILE 090-8943-1332
E-mail: t-koseki@tsukuba-kinen.or.jp



株式会社 河野正博建築設計事務所

代表取締役 河野 正博

〒305-0817
つくば市研究学園5丁目6-6 D12-510
TEL: 029-861-8847 FAX: 029-861-8848
E-mail: info@kono-arc.com URL: http://kono-arc.com/



株式会社 アルファジャパン
ALPHA JAPAN LTD.

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町4343-3
TEL 029-247-7270 FAX 029-247-7187
HOME PAGE: http://www.aj-ltd.com/index.htm

電子部品製造・ヘルメット販売

代表取締役

園田 東

VCI 人材戦略アカデミー



ベトナムのエンジニア (大卒・正社員・幹部候補生) を 確実に採用できます。



400人以上の卒業生が既に中小企業の技術の最前線で働いています。

ハノイで最もレベルの高い国立ハノイ工科大学などの優秀な学生が日本企業での就職を目指して、VCIアカデミーで日本語と日本社会を学んでいます。

【費用やスケジュールのお問い合わせ】

電話: VCI人材戦略アカデミー (代表) 0084-24-8585-5990
阿部正行 (校長) 090-1767-7063 - メール: abevci@me.com

ベトナム人技能実習生をおくる

参列した90人の実習生たちが涙

ゲアン省出身のベトナム人技能実習生のグエン・パン・ドウック(29)さんが、作業中の事故で9月2日に亡くなりました。ベトナム寺院大恩寺の僧侶ティック・タム・チーさんら三人の僧侶による読経の中、10月3日、90人以上の技能実習生、ベトナム人協会や県連関係者が参列する中、葬儀が行われました。

技能実習生が日本で葬儀を行うには、大使館や家族の委任状が必要で、本国の家族が身分確認をし、それに一月月掛かりました。大使館、警察、ベトナム人協会、県連等、関係した多くの人の協力でこの日を迎えることができました。

葬儀の後、僧侶のタム・チーさんは「ドウックさんの会社が全てをやってくれました。おかげでこうして葬儀ができました。3年間で2百人近くの若い子たちを見送った。その度になぜ、



またか、という思いが込み上げてくる。一生懸命働いて家族に仕送りをして大きな夢を持って、親を助けてよく頑張った。日本で働くことは家族の自慢だった。美しい四季があり、親切な日本が好きだった。40万人のベトナム人コミュニティにとつて、本当に悲しくてさびしいこと。彼の霊がホー・チ・ミンやファン・

■新入会員

▽社会福祉法人豊心の会 敬称略

今月の俳句
○七ツ洞 歌声響く 秋の風
○友からの 新茶届く 妻笑顔

茨城県連顧問 人見章太郎

「ナムアジタファット、ナムアジタファット」と何度も繰り返して、南無阿弥陀仏と似た念仏を唱えて、全員で彼をおくりました。彼の遺骨は10月7日のチャーター便でふるさとに帰りました。

県内には9千人を越えるベトナム人がいます。多くは彼と同じ20代の夢や希望を持って来日した技能実習生たちです。

家族のために必死で働き仕送りを続けている若者たち。改めて単なる労働者、働き手、技能を教える人ではなく、人としてきちんと関わる責任が私たちにもあることを痛感させられました。

コロナ禍で、技能実習生と思われる事件や事故も多発している中で雇われる側に関わる人も、同じ地域で生活している私たちも、もう一度日本に夢を持って働きに来ている技能実習生という若者たちに、どう関わっていくかが問われています。

機関紙「日本とベトナム」

茨城県版広告掲載のお願い

年度分掲載料3万円

掲載のお申し込みは県連事務局まで

☎029-224-3500



有限会社 菊池興業

茨城県知事許可(般-24)第30179号

代表取締役 菊池和之

〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 254-13

本 社 TEL 029-304-1065

FAX 029-304-1067

資料センター TEL 029-219-0834

FAX 029-219-0835

E-mail: kikuchi226@cello.ocn.ne.jp

Green TAXI 地域お助け隊



0120-21-2541

年中無休 問い合わせ・見積無料 24時間受付

・関東運輸局 一般乗用旅客自動車運送事業 関自旅二第308号

・関東運輸局 一般貨物自動車運送事業 関自貨第406号

・患者等搬送事業者 水戸市消防本部認定 消防救急第5号

・労働者派遣事業許可番号 派08-300622

・労働者派遣事業許可番号 特08-300285

・介護事業所番号 0870103769



本 社：茨城県水戸市浜田町415-3

株式会社 亀山工務店

代表取締役 飯 塚 仁

本社 茨城県ひたちなか市柳沢659-1

電 話 029-263-6722

FAX 029-263-7122



社会福祉法人 二十一世紀会

理事長 樋 口 宗 治

〒311-4153 茨城県水戸市河和田町長谷原4405番15

電 話 029-306-9920

FAX 029-306-9921

〒319-3114 茨城県常陸大宮市野上1788-1

電 話 0295-55-9551

FAX 0295-55-9552

KAMAYA MOTORS

釜屋モータース

代表 倉持 功

〒306-0417 猿島郡境町若林 1907

☎0280-87-8062 FAX0280-87-6879

私たちは友好親善の懸け橋・機関紙の発行を応援します



SINCE 1895

アオキ株式会社

代表取締役
社長

青木正紀

Masatoshi Aoki

〒315-0027 茨城県石岡市杉並1-7-16
TEL 0299-22-2226(代) FAX 0299-36-0022
http://www.aoki-g.jp/
E-mail aokiml@aoki-g.jp

代表取締役会長

大塚 洋史

代表取締役社長

星 文佳

株式会社 大 洋

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1950
ウェブ21ビル3階A
TEL 029-305-3321
FAX 029-224-2151

URL http://www.taiyo-group.com



代表取締役

松 永 正 宏

(測量士)

(一級土木施工管理技士)

(一級建築施工管理技士)

平成建設株式会社

〒315-0013 茨城県石岡市府中二丁目3番16号
TEL 0299-23-0611 FAX 0299-23-0612
E-mail: heisei03@herb.ocn.ne.jp日本塗装工業会会員 総合塗装工事・防水工事・営繕改修工事
茨城県塗装工業組合員

株式会社 大洗工芸社

代表取締役 今 木 周 平

一級塗装技能士(建築・橋梁) 二級建築施工管理技士・二級土木施工管理技士

本 社 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 1135
TEL (029) 267-2374 FAX (029) 266-0362
E-mail ooarai@nifty.com

コスモ総合建設株式会社

代表取締役

池田 勇夫

Isao Ikeda

本 社 〒310-0842
茨城県水戸市けやき台2-13-2
TEL.029-248-5358(代) FAX.029-248-5377
つくば営業所 〒305-0033
茨城県つくば市東新井2-1 KMS・S2-403号
TEL.029-852-5000 FAX.029-852-5077

Pure, Beauty & Clean

専務取締役

高橋 幸一

mobile: 080-1092-9244
k-takahashi@a-gene.com

エーシーティ

ジェネレーター株式会社

本 社 〒305-0075 茨城県つくば市下横場228番地1
Tel.029-839-5541 FAX.029-839-4451
URL http://www.a-gene.com/
相模原営業所
〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台2-9-1
Tel.042-703-3231 Fax.042-772-3155

自助・互助・共助・公助の一翼を担う!

社会福祉法人祥風会

～令和3年度～

通信制による介護職員研修開講予定



介護職員初任者研修木曜コース

4月8日・9月2日

介護職員実務者研修

6月8日 開講

介護職員初任者研修金曜コース

11月5日

※詳しくは下記までお問い合わせください

tel.029-896-3521 (研修室直通)
fax.029-896-3522 (担当: 河田)
土浦市小松1丁目3番33号ハトリビル6F

特定総合建設業

株式会社 オリエンタル技建工業

茨城県知事許可(特-26)第3976号

代表取締役 戸 村 保

〒300-0026 茨城県土浦市木田余1671-1

電話 029 (827) 1635

FAX 029 (827) 1407

E-mail: spuq2h39@vanilla.ocn.ne.jp



特定建設業

中村工業株式会社

代表取締役 中 村 信 夫

本社営業所 茨城県小美玉市野田1475-309
TEL. (0299) 58-3025(代)
FAX. (0299) 58-0951
E-mail nakkj@topaz.ocn.ne.jp
鉾田営業所 茨城県鉾田市舟木5
TEL. (0291) 34-3960

石・タイル・設計施工

株式会社 ヤナギシタ

代表取締役 柳下 義男

本社 〒310-0035 水戸市東原2-3-26
Tel.029-224-3400 Fax.029-226-3400
携帯 090-4810-5532
E-mail yanagishita@zd.wakwak.com
河和田 〒310-0035 水戸市東原2-3-26
Tel・Fax.029-255-3400

株式会社 君山重機

代表取締役

君 山 勝 彦

本社 〒315-0001 水戸営業所 〒310-0803
茨城県石岡市大字石岡2913-8 茨城県水戸市城南2-4-38ノアビル3F
TEL 0299-23-7515 TEL 029-228-6483
FAX 0299-23-7858 FAX 029-226-7999
E-mail: kimiyamajuki@sage.ocn.ne.jp非破壊検査 コンクリート構造物調査 建物調査
株式会社 テクニカルワークス
一級建築士事務所

代表取締役

太田 英樹

HIDEKI OTA

Mobile: 090-8648-9975

E-mail: h-ota@technical-works.co.jp

本社

〒310-0911 茨城県水戸市見和1丁目470-26

TEL: 029-254-8002(代表) 029-303-6003(リニール事業部)

FAX: 029-254-8099

URL: http://www.technical-works.co.jp



©日本非破壊検査協会



〇〇〇私たちは友好親善の懸け橋・機関紙の発行を応援します〇〇〇